

平素より、当院の通所リハビリ施設をご活用いただき誠にありがとうございます。令和8年1月1日より、通所リハビリの運営形態を変更することになりましたので、お知らせいたします。



変更内容

- ・2ヶ所で実施していた長時間型と短時間型を1ヶ所で統合して運営します
- ・新たな利用時間枠を増設します

今後、ご利用いただける時間枠

- ① 9:40 ~ 16:10
- ② 9:40 ~ 13:00
- ③ 9:40 ~ 11:10
- ④ 14:00 ~ 16:10

①②はリハビリ、入浴、昼食が可能
③④はリハビリ中心
※入浴サービスは対応可能な枠に上限があります

これまで当院では、通所リハビリテーションを「長時間型(リハビリ・生活支援)」と「短時間型(リハビリ中心)」の2種類の形で、病院内の2ヶ所にて提供していました。

このたび、両サービスを統合し、一体的に運営する体制へと変更します。併せて、新たに13時終了の時間枠を設け、より多様な生活リズムに対応できるようにしました。

これらの変更は、効率的な人員配置によりサービスの質を維持・向上させること、そして利用者様それぞれの生活状況やご希望に合わせた柔軟な対応を行うことを目的としています。

宇部市は高齢化率が34%と高く、支援を必要とされる方も年々増加しています。当院では、地域の皆さまの暮らしを継続的に支えていけるよう、質の高いリハビリテーションサービスの提供に努めてまいります。

今後とも、変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。

第56号（2026年1月発行）

医療法人 和同会

宇部リハビリテーション病院

電話番号 0836-51-3111

ホームページ

<http://www.ubereha.jp/>

基本理念

患者様の在宅復帰・社会復帰に向けてあらゆる努力をすると共に、障害を持ちながらも、人間らしい生活が送れるよう支援する。



乗馬が趣味の職員より、愛馬の写真を提供していただきました。真正面からのお顔はなかなか見る機会は少ないので、可愛らしいですよね。

患者様の権利

1. 良質で安全な医療を受ける権利
2. 自自分で決定する権利
3. 秘密保持に関する権利

4. 選択の自由
5. 情報に関する権利
6. 尊厳性への権利

基本方針

1. 日常生活の再構築を目的とした、必要で十分なリハビリテーションを提供する。
2. 専門家として必要な知識と技術の研鑽に努める。
3. 地域・医療機関・施設との連携及び社会資源の活用に努める。
4. 全ての職員が在宅復帰という目標を共有し、リハスタッフとしてチーム医療を実践する。